

金抜設計図書

照査		作成者	濱口
----	--	-----	----

工事名 : 令和8年度幡多クリーンセンター消防設備更新工事

工事箇所 : 四万十市上ノ土居1544番地 幡多クリーンセンター内

履行期間 : 令和8年 6月 22日 ~ 令和9年 3月 15日

工事概要 : 本工事は幡多クリーンセンター内、屋内消火栓ポンプや自動火災報知機を更新するもの。

入札及び
見積条件 :

- (1) 参考資料①～⑧参照のこと。
- (2) 屋内消火栓ポンプの工事を行う場合の必要資格については、電気工事士及び甲種第1類消防設備士が行うものとし、自動火災報知機の工事は電気工事士及び甲種第4類消防設備士が行うものとする。
- (3) 電動ホイストの上荷作業は、玉掛及び天井クレーンの資格取得者が行うものとする。
- (4) 機器更新にあたり、消防への着工届出書、設置届出書、設置後の消防検査は、当該消防設備士にて書類提出及び消防検査まで行うこと。

総括見積書

項目費	仕様	数量	単位	単価 (円)	金額 (円)	備考
消防設備更新工事						
1. 直接工事費(①+②+③)		1	式			
① 自動火災報知機更新費		1	式			第1号内訳書参照
② 屋内消火栓ポンプ更新費		1	式			第2号内訳書参照
③ 申請及び消防検査受診費		1	式			第3号内訳書参照
2. 間接工事費(④+⑤)		1	式			
④ 共通仮設費		1	式			利率: %
⑤ 現場管理費		1	式			利率: %
3. 一般管理費		1	式			利率: %
○工事費合計(1+2+3)						
合計						
消費税						
合計金額						
※ 法定福利費		1	式			利率: %

第1号内訳書

品名	更新機 型式仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	参考図面図番	備考
自動火災報知機更新費 内訳							
(1) 自動火災報知機本体費(メーカー指定)	Panasonic製 GR型複合受信機 (型式)FR10-382APRe 自立型 (本体寸法)H2000×W600×D450mm ※受信機連動ソフトも本体価格に含めること!!	1	面			参考図面①	※本体重量約150kg前後
(2) 自動火災報知機本体更新工事費	①既設機撤去及び新設機据付作業	1	式				※既設機及び新設機含め、火災報知機本体の搬入出経路はエレベーターを使用のこと。
	②電源接続及びパラメーター設定作業	1	式				※フロアダクト方式
	③試運転調整作業	1	式				※警報試験実施のこと。
小計金額							

第2号内訳書

品名	更新機 型式仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	参考図面図番	備考
屋内消火栓ポンプ更新費 内訳							
(1) 屋内消火栓ポンプ本体費(メーカ指定)	川本ポンプ KTY5065ME 7.5F (3φ3w×200V×7.5kw×4P) ※日本消防設備安全センター認定品ユニット流入用 ※セフティエース(制御盤、スルス弁、逆止弁等一式セット品)	1	式			参考図面②~④	
(2) 配管材料及び付属機器	Y型ストレーナー 10k-50A 40メッシュ ※キット製型式:10FCYK50	1	台				
	①SUS304製 両フランジ型フレキシブルホース (10k-32A×295mm)	1	本			参考図面⑤	
	②SUS304製 両フランジ型フレキシブルホース (10k-50A×300mm)	2	本				
	①両フランジ付 SUS304製単管製作(10k-50A×635mm)	1	本				※製作公差は±5mm以内のこと。 ※配管をフランジにねじ込み製作し ても溶接でもどちらでも可。
	②両フランジ付 SUS304製単管製作(10k-50A×205mm)	2	本				
	①10k-32A外パッキン(ゴムパッキン)	2	枚				
	②10k-50A外パッキン(ゴムパッキン)	8	枚				
	①32エルボ配管(SUS304製) ※フローバル製型式:VL-10(メス-メス)	1	個				
	②50Aエルボ配管(SUS304製) ※フローバル製型式:VL-16(メス-メス)	1	個				
	①32A六角ニップル(SUS304製) ※フローバル製型式:V6N-10(オス-オス)	2	個				
②50A六角ニップル(SUS304製) ※フローバル製型式:V6N-16(オス-オス)	2	個					
(3) 屋内消火栓ポンプ更新工事費	①既設機撤去及び新設機据付作業	1	式			参考図面⑥~⑧	※既設アンカーボルトを使用するよう、アンカーボルトの穴位置確認のこと。 ※水平が取れない場合はシムにて水平をとること。
	②電源接続作業	1	式				
	③試運転調整作業	1	式				※試運転は警報試験やポンプ性能試験の他、放水試験を行うこと。
小計金額							
(屋内消火栓ポンプの搬入出方法について)							
・1階マシンハッチより、既設電動ホイストにて新設機ポンプ一式を地下1階へ搬入する。 地下1階から地上1階への既設機ポンプ搬出も同様の手順で行うこと。 (参考図面⑥~⑧参照のこと)							
※組合せ屋内消火栓ポンプの寸法: L1540×W430mm ※マシンハッチ開口寸法: L2000×W1200mm ※屋内消火栓ポンプ一式の重量: 約260kg ※電動ホイストの吊り上げ荷重: 2t							

第3号 内 訳 書

品 名	更新機 型式仕様	数量	単位	単価(円)	金額(円)	参考図面図番	備 考
申請及び消防検査受診費 内訳							
(1) 申請及び消防検査受診費	・着工届出書、設置届出書、設置後の消防検査	1	式				※消防設備士等有資格者必須
小計金額							